別紙４

感染防止安全計画

１.開催概要　※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可

イベント名	第４５回飫肥城下まつり	
出演者・チーム等	飫肥城下まつりステージ出演団体・パレード参加団体（詳細別紙）	
開催日時	2022 年 10 月 15 日(土)　13：00～21：00／ステージ 2022 年 10 月 16 日(日)　11：00～15：00／パレード	
開催会場	日南市飫肥城周辺	
会場所在地	宮崎県日南市飫肥 10 丁目	
主催者	飫肥城下まつり協賛会（一般社団法人日南市観光協会）	
所在地	日南市材木町１－１３	
連絡先	０９８７－３１－１１３４	
収容率（上限）いずれかを選択	**大声なしで開催**	
	☐ **①収容定員あり** 100%	☑ **②収容定員なし** 人と人が触れ合わない程度の間隔
	「大声あり」、「大声なし」のエリアを明確に区分して開催	
	☐ **③収容定員あり** 大声なしのエリア:100% 大声ありのエリア:50%	☐ **④収容定員なし** 大声なしのエリア: 人と人が触れ合わない程度の間隔 大声ありのエリア: 十分な人と人との間隔(最低１ｍ)
収容定員	―	―
参加人数	最大 20,000 人	
対象者全員検査の実施	☐ 緊急事態措置区域：人数上限 10,000 人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

（※）大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

（注）収容率（上限）において、③を選択した場合は、「大声あり」と「大声なし」のエリアの区分ごとの収容定員・参加人数を記載すること。

２.具体的な対策

１．イベント参加者の感染対策

（１）感染経路に応じた感染対策

①飛沫感染対策

＜チェック項目＞

- ☑ 適切なマスク（不織布マスクを推奨。以下同じ。）の正しい着用の周知・徹底
- ☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保

（「大声あり」、「大声なし」のエリアを区分して開催する場合、上記対策に加えて、）

□大声なしエリア・大声ありエリアの明確な区分があり、それぞれにおける、イベント参加者間の適切な距離の確保

□大声なしエリアにおける、大声を防止するための対策の実施

＜具体的な対策＞

（１）ステージと観客の十分な距離を確保

（２）入場ゲートでのマスク着用呼びかけ・非着用者への着用要請
入場ゲートでは、検温・入場可否確認時に係員および掲示物により、
会場内滞在中の常時マスク着用をよびかける。
また、非着用者に対しては着用を要請し、指示に従わない来場者に対しては入場を断る。

（３）告知チラシ（日南市全世帯配布）やホームページに来場時の感染予防対策への協力依頼を明記

（４）会場内への注意喚起看板の設置や、係員による呼びかけ、場内アナウンスにより、マスクの着用や距離の確保について周知徹底する。

②エアロゾル感染対策

＜チェック項目＞

☑ 機械換気による常時換気又は窓開け換気
- 必要な換気量（一人当たり換気量 30 ㎥/時を目安）を確保するため、二酸化炭素濃度を概ね 1,000ppm 以下を目安（二酸化炭素濃度測定器の活用が効果的）
- 機械換気が設置されていない場合の窓開け換気は、可能な範囲で２方向の窓開け
- 機械換気、窓開け換気ともに、相対湿度の目安は 40-70%
- 屋外開催は除く

☑ 適切なマスクの正しい着用の周知・徹底【①と同様】
☑ イベント会場(客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

＜具体的な対策＞

（１）来場者観覧エリアの換気対策
一般来場者の滞在エリアは、すべて外気に晒された空間であるため、換気に関しての懸念は想定されない。

（２）施設内は出入口のドア、各諸室のドアおよび窓を常時開放する。

（３）建物の構造上換気しにくい諸室等については、少人数で短時間 の使用、サーキュレーター等の設置などで対応する。

③接触感染対策

＜チェック項目＞

☑ イベント参加者によるこまめな手洗・手指消毒の徹底や、主催者側によるイベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）の消毒の実施
☑ イベント会場（客席、入退場口やトイレ等の共用部）におけるイベント参加者間の適切な距離の確保【①と同様】

＜具体的な対策＞

（１）入場口でのマスク着用呼びかけ・非着用者への着用要請

（２）入場口では、検温・入場可否確認時に係員および掲示物により、会場内

滞在中の常時マスク着用をよびかける。また、非着用者に対しては着用を要請し、指示に従わない来場者に対しては入場を断る。

（３）場内周知・巡回監視と非着用者への着用要請
観覧席においては、飲食時を除いて常時マスク着用の励行を、場内アナウンスで呼びかける。非着用者には着用要請を行い、指示に従わない来場者には退出を求める。

（４）手指消毒の徹底
入退場口に消毒液を設置する。入場の際に入場者に対して手指消毒の協力をお願いする。

（５）参加者の適切な距離の確保
会場内の座席の距離を十分に確保する。また、適時全体アナウンスによって周知を徹底する。

④飲食時の感染対策

＜チェック項目＞

- ☑ 上記（１）感染経路に応じた感染対策と併せて、飲食時の感染対策（食事以外のマスク着用、飲食に伴いマスクを外す際の会話自粛等）の徹底の周知

＜具体的な対策＞

（１）会場内での飲食時における感染対策の注意喚起

（２）長時間、マスクを外しての飲食に対しては感染リスクが高まることから、場内アナウンスにて飲食時以外のマスク着用の呼びかけ、飲食を行う際は
、短時間および黙食を呼び掛ける。安全なイベント開催のための、飲酒による大声発生等の問題発生時には退場処分を行う。

（３）酒類の提供
注意喚起を行いながら、会場内売店にて、酒類の販売を行う。

（４）飲食専用のエリアを設置する。机・椅子をスクール形式で設置し、対面での飲食を避ける。

⑤イベント前の感染対策

＜チェック項目＞

☑ 発熱等の症状がある者のイベント参加の自粛の呼びかけ

＜具体的な対策＞

（１）出演者に対する事前の注意喚起
当日の体温が 37.5 度以上の者や、体調がよくない者は参加を辞退するよう呼びかける。

⑥感染拡大防止策

＜チェック項目＞

☑ イベントで感染者が発生した際の参加者への注意喚起

＜具体的な対策＞

（１） 出演者や関係者の連絡先の把握
事前に出演者や関係者の連絡先を把握する。感染者が確認された場合には速やかに出演者や関係者へ連絡を行う。

（２） 感染者が確認された場合の周知
イベント終了後、感染者が確認された場合には、日南市観光協会のホームページ、SNS にて迅速に周知を行う。

２．出演者やスタッフの感染対策

⑦出演者やスタッフの感染対策

＜チェック項目＞

☑ 出演者やスタッフによる、練習時・本番等における上記（１）感染経路に応じた感染対策に加え、健康管理や必要に応じた検査等の実施
☑ 舞台と客席との適切な距離の確保など、出演者やスタッフから参加者に

感染させないための対策の実施

＜具体的な対策＞

（１）出演者や関係者の連絡先の把握

事前に出演者や関係者の連絡先を把握する。感染者が確認された場合には速やかに出演者や関係者へ連絡を行う。

（２）ステージと客席の適切な距離の確保
ステージと客席の距離を十分確保し、ロープ等で明確に仕切る。
出演者が演出の都合上ステージ下で演奏等を行う場合も同様に出演者と観客の距離を十分に確保する。

（３）出演者やスタッフ対する事前の注意喚起
当日の体温が 37.5 度以上の者や、体調がよくない者は参加を辞退するよう呼びかける。